別紙様式

令和　5　年度　学校評価シート

学校名：和歌山県立日高高等学校　全日制　　校長名：　山本　直樹

目指す学校像

・広く社会に関心を持ち、探究活動、特別活動、部活動などに主体的・積極的に取り組むとともに、自他の生命や人権を大切にし、豊かな人間関係を築き、社会の一員としてのモラルやマナーを備え、社会においてリーダー的役割を果たす人材の育成を目指す学校。

育てたい生徒像

・身に付けた知識や教養を活用して、個々の進路実現を目指し粘り強く取り組むとともに、特別活動を通して身に付けた協調性や社会性を活用して、目の前の困難を乗り越えていく力を備えた生徒。

学校評価の公表方法

学校評価シート、学校運営協議会での議事録、ＳＧＨネットワークの活動報告等についてホームページを活用し公表する。

現状・進捗度		
A	十分に達成している。	（80%以上）
B	概ね達成している。	（60%以上）
C	あまり十分でない。	（40%以上）
D	不十分である。	（40%未満）

自己評価（分析、計画、取組、評価）

番号	計画・取組				評価（　月　日現在）		
	重点目標	現状	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗度	進捗状況	今後の改善方策
1	主体的に学ぶ態度や探究心を養うとともに確かな学力の向上を図るため、授業だけでなく、図書館やＩＣＴを活用することにより、学習環境の充実を図る。	B	動画配信による自宅学習の充実到達度テスト年２回実施	（項）学習における躓きの改善状況 （指）授業動画視聴状況	A	自宅待機生徒に対する動画配信等を行った	ＩＣＴ推進室を立ち上げ、ＩＣＴを活用した効果的な授業研究を行うとともに、教員間での授業見学や意見交流の機会を増やしていく。
			ＩＣＴを活用した授業	（項）授業でのＩＣＴ活用状況 （指）必要な場面で 100%実施	B	教科によってばらつきはあるが、活用率は昨年より大幅に向上した。	
			図書館の利活用	（項）図書館の活用状況 （指）図書貸出率、授業活用時間	A	様々なイベントを企画し、図書館を身近なものにし、生徒が利用しやすい図書館を実現した。	
2	将来の進路実現のため、生徒や保護者の希望や実態を適切に把握し、個に応じたきめ細やかな進路指導を行う。	B	進学補習の充実及び学校全体での組織的な進路支援	（項）希望大学への進学状況 （指）希望大学への進学率	A	国公立大学を含む希望大学進学を実現した生徒が増加した。	生徒の学力の底上げ、多様な生徒に対応したキャリア教育の充実によって、日々の学校生活に対する意欲を高めていくことが必要である。
			系統的な進路ＬＨＲを計画	（項）進路 LHR の実施状況 （指）各学年５回以上	A	外部人材を活用し、効果的な進路ＬＨＲを実施できた。	
			就職、公務員受験指導の充実	（項）就職、公務員合格状況 （指）合格率１００％	A	生徒の希望を達成できた。	
3	自他の生命と人権を尊重し、豊かな人間関係を育む社会の一員としてのモラルやマナーを高める。	B	学年アセンブリー いじめアンケートの実施	（項）ｱｾﾝﾌﾞﾘｰ・ｱﾝｹｰﾄ実施状況 （指）学期に１回実施	A	学年アセンブリーやいじめアンケートを実施した。	生徒間のトラブルがあった場合、即座にアセンブリーを開いたり、関係生徒から聞き取りを行ったりするノウハウを全教員で共有することが必要である。
			情報モラル講座の実施	（項）情報モラル講座の実施状況 （指）年１回以上実施	A	外部講師による情報モラル講座を実施した。	
			人権ＬＨＲを計画	（項）人権ＬＨＲ実施状況 （指）年１回実施	A	外部講師による講演を複数回実施した。	
4	郷土愛を育むとともに、国際的な視野を広め、より良い社会づくりに参画する態度を育成するため、地域と連携した防災教育やフィールドワーク、ＩＣＴを活用した探究活動の充実を図る。	B	総合的な探究の時間の充実を図るためﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ、発表会の実施	（項）ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ、発表会実施状況 （指）年１回以上実施	A	フィールドワークや成果発表会を実施した。	探究活動の発表や、国際交流の活動など実施できているが、生徒の研究や発表の質を高めていくとともに、学びを外部に発信していく取組も必要である。
			SGH ネットワーク通信を発行し活動を校内外に発信	（項）SGH ﾈｯﾄﾜｰｸ通信発行状況 （指）活動毎に発行	A	ＳＧＨネットワーク通信を定期的に発行した。	
			国際交流の充実とアジアオセアニア高校生フォーラムなどへの大会に参加	（項）交流及び各大会への参加状況 （指）参加生徒による自己評価	A	アジアオセアニア高校生フォーラムなどの大会に参加した。	

学校関係者評価（２月９日実施）

・生徒１人１人が、日高高校での学びによって成長し、卒業していくことを願います。

・校舎の施設整備を見学させてもらいました。２号館のトイレは、きれいにしているが老朽化も進み、においも残っていると感じました。

・探究活動発表会の内容について、生徒のプレゼンは昨年よりも明らかによくなっており、質問についても的確でした。生徒たちや先生方の熱意を感じました。更に深めていただきたいです。

・生徒たちが様々な活動に意欲的に取り組む姿に触れることができ、頼もしく感じました。将来の地域を支える人材の育成につながることを願います。

・教職員がさらに目指す方向を一致させて、教育活動に取り組まれることを期待します。また学校の取組や成果を地域から理解されるよう発信していく方法も研究していけばよいかと思います。